

2023年10月13日

マニー株式会社

スマートファクトリー建設のお知らせ 栃木県高根沢町に革新的な工場を実現

当社は、医療機器事業のグローバルでの拡大と更なる生産性向上を目的として、創業の地である栃木県高根沢町に新たな工場（スマートファクトリー）を建設することを決定しましたのでお知らせいたします。

背景

当社グループは、「世界一の品質を世界のすみずみへ」という使命を掲げ、当社グループの製品を世界中に提供し、世界の人々の幸福に貢献することを目指しています。当社グループの更なる成長に向けて、2022年8月期より中期経営計画をスタートし、営業・生産・開発の各機能のグローバル化を進めることでビジネスモデルの変革を行い、企業理念実現のための取り組みを着実に進めています。

先の中期経営計画では「高品質・低コストを実現するグローバル生産体制の構築」を重要施策の1つとして掲げています。その一環として、スマートファクトリーを創業の地である栃木県高根沢町に建設することで、高品質・低コスト化をより一層推進します。

今回建設するスマートファクトリーは、新製品及び新生産プロセスの量産化技術の確立とその後の海外展開を見据えた最初の「パイロット工場」として位置付けており、製品の原価低減を図りながらグローバルでの売上拡大を目指します¹。

日本国内に新たに製造拠点を設けることで、これまでの課題であったベトナム工場一極集中リスクの低減が可能になります。また、高根沢町の豊かな自然環境を活かしつつ、環境に配慮した生産活動を推進することにより、地域社会への貢献を目指します。工場建屋の屋上には太陽光発電パネルを設置し、自然エネルギーの活用を地元企業と一丸となって進めます²。さらに、従業員の働きやすさや安全性も重視し、革新的な職場環境を整えます。

¹ ニッケルチタンファイル「JIZAI」の量産から開始し、その後硝子体鑷子、眼科ナイフ、ダイヤモンド等々のデンタル/サージカル関連製品の量産を想定。

² 電力購入契約（Power purchase agreement）を締結済み。清原本社でも同様の契約を2023年9月に締結済み。

スマートファクトリーの概要

名称	マニー花岡工場
場所	栃木県塩谷郡高根沢町大字花岡 (敷地面積約 287,000 m ²)
建屋面積	約 16,300 m ² 実効構内 約 15,600 m ² 生産・共用エリア 11,150 m ² 構内機械室 590 m ² 物流センター 3,860 m ²
投資額 (注)	合計 95 億円 (以下 A と B の合計) (A) 工場建設 84 億円 (B) JIZAI 生産ライン (一部) 11 億円
日程	JIZAI 生産ライン (一部) 2024 年 11 月先行据付け 着工 : 2023 年 10 月 竣工 : 2025 年 1 月 (予定)

(注) 将来的に生産ライン増強のための追加的な設備投資を検討しています。詳細につきましては決定次第、速やかにご報告させていただきます。

連結業績への影響

スマートファクトリー建設に向けた設備投資を開始することに伴い、減価償却費等の設備投資関連費用の増加を見込んでいますが、本格的な稼働は 2025 年 8 月期以降となるため、2024 年 8 月期連結業績への影響は限定的です。

高根沢スマートファクトリー

完成イメージ

高根沢の豊かな自然環境に調和

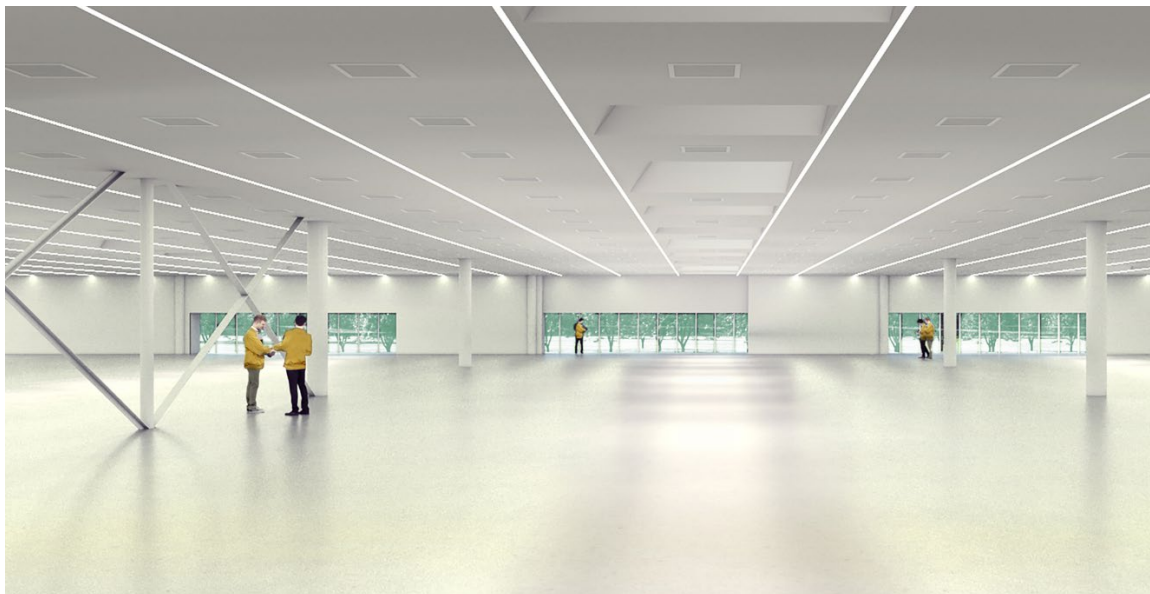


広い屋根を活用し太陽光発電を採用

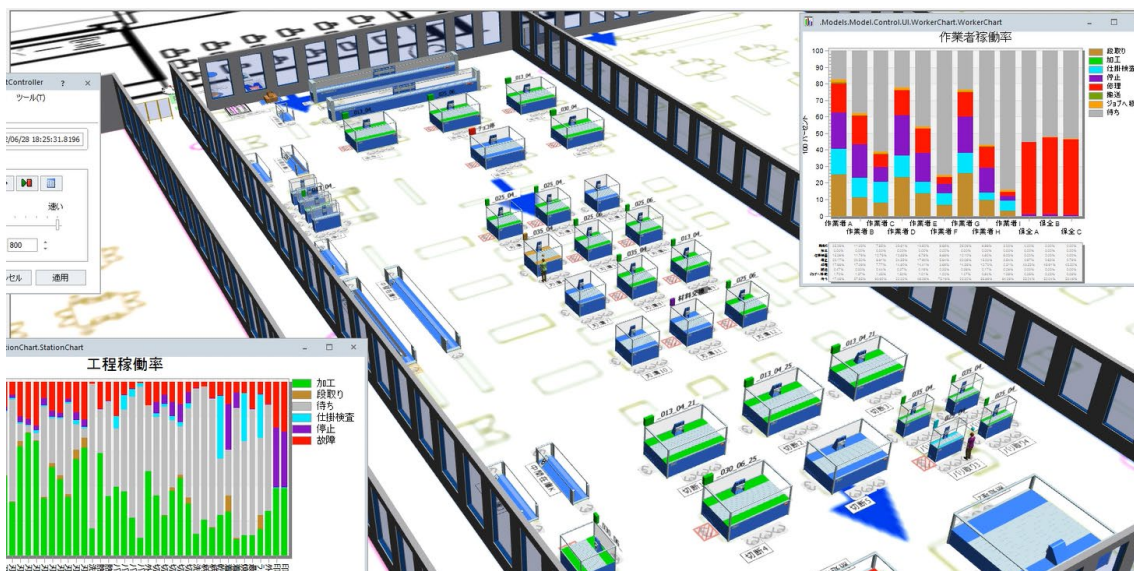
地元企業と連携



柱間隔と総平屋を活かした一体感のある空間



デジタル空間上でのシミュレーションの様子



以上